

第3章 一石二鳥！仕組みがわかって精度も上がる

オープンソース部品で 格安3Dプリンタ高性能改造！

山崎 雅夫 Masao Yamazaki

最近では、3万円以下で購入できる格安3Dプリンタを多く見かけるようになってきました。

本章では、格安3Dプリンタの代表格であるEnder-3 (Shenzhen Creality 3D Technology)を例にして、筆者が行った改造について紹介します(写真1)。

格安3Dプリンタ改造のメリット

- 2万円台格安3Dプリンタの高級品化に挑戦するのだ！
格安3Dプリンタは進化が非常に速く、最近では機能が増えて値段が上がる傾向があります。そんな格安

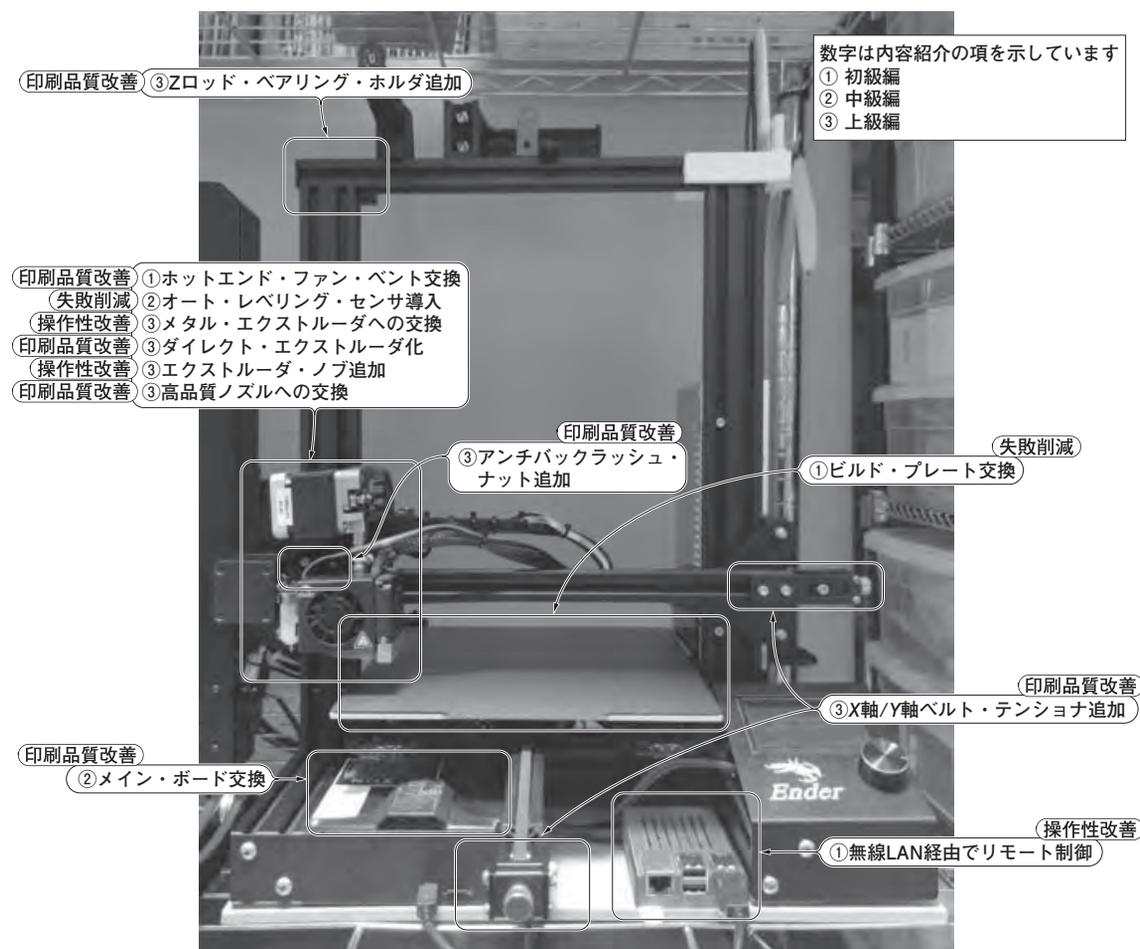


写真1 改造した筆者のEnder-3

線で囲んだ部分がおもな改造箇所。初期型の「無印」だが、機能的には「S1」相当

1
2
3
第1部 4
5
6
7
第2部 1
2
3
4
第3部 1
2
3
4